

平成 30 年 1 月 22 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区日本橋兜町 9 番 1 号
平和不動産リート投資法人
代表者名 執行役員 東原 正明
(コード番号：8966)

資産運用会社名
平和不動産アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 市川 隆也
問合せ先 企画財務部長 伊東 芳男
TEL. 03-3669-8771

(訂正) 平成 29 年 11 月期 決算短信 (REIT) の一部訂正に関するお知らせ

平和不動産リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が、平成 30 年 1 月 17 日付にて公表しました平成 29 年 11 月期決算短信について、一部誤りがありましたので、以下の通り訂正致します。なお、訂正箇所は下線にて表示しています。

記

訂正箇所：

10 ページ「平成 30 年 5 月期（平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 5 月 31 日）及び平成 30 年 11 月期（平成 30 年 6 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日）の運用状況の予想の前提条件」のうち、営業外費用の金額

<訂正前>

平成30年5月期（平成29年12月1日～平成30年5月31日）及び平成30年11月期（平成30年6月1日～平成30年11月30日）の運用状況の予想の前提条件

項目	前提条件
(中略)	
営業外費用	・支払利息（投資法人債利息を含みます。）及び融資関連費用として平成30年5月期において 461 百万円を、平成30年11月期において 471 百万円を見込んでいます。また、投資口交付費償却及び投資法人債発行費償却として平成30年5月期において7百万円、平成30年11月期において8百万円を見込んでいます。

<訂正後>

平成30年5月期（平成29年12月1日～平成30年5月31日）及び平成30年11月期（平成30年6月1日～平成30年11月30日）の運用状況の予想の前提条件

項目	前提条件
(中略)	
営業外費用	・支払利息（投資法人債利息を含みます。）及び融資関連費用として平成30年5月期において 471 百万円を、平成30年11月期において 461 百万円を見込んでいます。また、投資口交付費償却及び投資法人債発行費償却として平成30年5月期において7百万円、平

成30年11月期において8百万円を見込んでいます。

以 上

- * 資料の配布先 : 兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス : <http://www.heiwa-re.co.jp/>